

【会計・人事関連の業務をワンストップで支援】

アウトソーシングサービス 働き方改革を促進

アウトソーシングサービスの需要が、中堅・中小企業にも拡大しつつある。その背景には、コスト削減だけでなく、「働き方改革」推進のために、労働時間の短縮や生産性の向上を求める企業側のニーズが確実に増えてきているという現状がある。

〈CSアカウンティング〉

プロ集団だからできる
ワンストップサービス

CSアカウンティングには、営業部隊がない。といっても、営業をアウトソーシングしているわけではない。営業活動そのものに積極的に注力していないのだ。

にもかかわらず、同社の顧客は増え続けている。その数は現在1000社超に及ぶ。

「お客様によるご紹介やクチコミが中心で、積極的に営業をしなくてもお客様が増えているのです」中尾篤史専務取締役が言う。

会計・人事関連の幅広い業務



中尾 篤史

専務取締役 事業本部 本部長
公認会計士・税理士

のアウトソーシングサービスをワンストップで提供しているのが、同社の大きな特徴だ。

ワンストップでサービスが受けられれば、複数のベンダーからサービスを受けているときと比べると、連絡や交渉などの煩

雑な作業に関してのコストを低減できるなどのメリットがある。ただし、この種のサービスをワンストップで提供できるのは、業界でも「そう多くない」と中尾氏は言う。ではなぜ、CSアカウンティングはそれができるのか。

「会計や税務、労務に精通したプロフェッショナルな人材を豊富にそろえているからです。しかも当社にはシステムやオペレーションの専門家もいて、税務や労務の担当者とチームを組み、どのような業務にも対応できる体制を整えています」

実際、約200人いる同社の社員のうち、約40人が公認会計

士や税理士、社会保険労務士など、いわゆる「士業」の専門家だ。そのうえ同社は日本有数の規模を誇る辻・本郷税理士法人などの税理士法人や社労士法人なども連携して業務を行っている。

中小企業にも広がるニーズ

「1990年の設立当時は外資系企業のお客様が多かったのですが、その後日本の大手企業やそのグループ企業へと市場が広がり、最近では中堅・中小企業のお客様も増えていきます」と語る中尾氏によれば、市場の拡大とともに、同社のサービスに求める顧客サイドのニーズも変化



『正確な決算を
早くラクに実現する
経理の技30』
(税務経理協会)

実際の経理の現場で起きている事象や改善に成功した対策などを、導入編から応用工夫編まで5つのステージに分け、イラストや図解も入れて分かりやすく解説。著者は中尾篤史専務。

してきた。

「かつてはコスト削減が最大の目的でしたが、最近は決算などのディスクロージャーの迅速化のため当社のサービスを利用されるお客様も多くなっています。上場企業の場合には特にそういう傾向があります。決算などの繁忙期だけ当社のサービスを活用される企業もあります。自社の社員は管理会計などのコア業務に集中させ、それ以外の業務は外部に依頼することで社員の負担を軽減させるとともに生産

性を上げるという目的で、サービスを利用される企業も増えています」

中小企業の場合、会計担当の社員が少数しかないことも多い。そうした企業では業務が属人化しやすいため、会計のベテラン社員が退職した途端に業務が滞るケースもある。そうしたことを防ぐため同社のサービスを利用する中小企業も増えているのだ。

一方、政府が「働き方改革」を推進していることもあり、今では多くの企業が労働時間の短縮に努めている。それもまた同社にとっては追い風になっている。実はCSアカウンティング自身も働き方改革に取り組んでいる。それも政府が音頭を取るよりも以前からだ。

「当社はおお客様の業務スタイルに合わせるオーダーメイド型のサービスを提供しています。しかしそれだけでは効率が悪くなるので、社内の業務はできる限り標準化して、生産性やスピードの向上に努めています。また社員の負担を減らすため、ノウハウを共有する取り組みな



取締役経理管理第二部部长
税理士
平野真理子

ども早くから推進し、ノー残業デーなども設けています。さらにノンコア業務を専門部隊に切り分けるなどの工夫により、社員がよりコア業務に集中できる職場環境が実現しました」と語る同社経理管理第二部の平野真理子部長は、今年取締役役に就任した。

「当社は女性社員が半分以上を占め、管理職も3分の1は女性です。評価や処遇などで男女格差はまったくありませんし、風通しもいいので、女性も生き生きと活躍できる職場です」

**実践ノウハウを生かし
働き方改革にも貢献**

そうした働き方改革や業務

の標準化などに長年取り組んできたことよって蓄積してきた知見を、同社はコンサルティングなどの形で顧客にも積極的にシェアし、業務改善などをサポートしている。さらに同社は出版という形でも、さまざまな知見やノウハウを広く社会に提供している。

「当社自身が取り組んで成果を上げてきたことは、社会貢献という意味からも積極的に社会に還元していこうというのが当社の考え方です。将来的にはAIの活用や業務のオートメーション化などにも取り組み、その経験やノウハウも提供していきたいと考えています。アウトソーシングサービスを戦略的に活用することは、企業の競争力や価値の向上にもつながりますから、中小企業の方々にも、もっと広く活用していただきたいですね」(中尾氏)

企業間の生き残り競争がますます厳しくなる中、今、企業は経営戦略の一環としてアウトソーシングサービスの活用を真剣に考える時が来ているのかもしれない。

お問い合わせ

CSアカウンティング株式会社

東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル31階

tel.03-5908-3421

<http://www.cs-acctg.com/>